

**高速位置検知に対応した無線 LAN 位置検知システム「日立 AirLocation™ II」を発売
基地局間通信を無線化し、LAN 配線を不要に**



AirLocation™ II 基地局



AirLocation™ II レシーバ



AirLocation™ II Tag

株式会社日立製作所ワイヤレスインフォベンチャーカンパニー(カンパニー長&CEO:木下泰三/以下、日立)は、無線情報端末の位置を1秒間に200回以上の短い周期で高速かつ正確に特定することができ、基地局間のLAN配線を不要とした、屋内・屋外の双方で利用可能な無線LAN位置検知システム「日立 AirLocation™ II (エア・ロケーションII)」を7月14日より発売します。本システムを用いることで、システム構築コストを抑えつつ、オフィス人員や小学校の全児童といった多人数の配置状況や、建設機械のような移動体の位置や移動経路を、正確かつリアルタイムに把握することが可能になります。

近年、歩行者や自動車などの移動体の位置情報を収集し、業務管理に活用したいというニーズが高まり、各業種向けの位置情報ソリューションが広く普及しつつあります。この中で、多人数の位置情報が必要となるオフィス人員の入退出状況や児童の登下校状況、また、建設機械などの稼働状況を正確かつリアルタイムに把握可能なシステムが求められています。一方で、工場や大型小売店のような広い屋内でシステムを構築する際に新たに発生するLAN配線コストの低減が課題となっています。

こうした状況を踏まえ、日立ではIEEE802.11 b/g*1無線LAN規格に準拠した無線LAN位置検知システム「日立 AirLocation™ II」を発売します。本システムは、従来1秒間あたり数回の位置検知スピードを200回以上に高めることで、多数の端末の位置を短い周期で検知することが可能です。

また、位置検知とデータ・音声通信が同時にできる基地局に、新たに無線中継機能を装備することで、基地局間LAN配線が不要となりました。加えて、今回、基地局の機能を位置検知に特化した「AirLocation™ II レシーバ」を新たに製品ラインアップに追加します。これを基地局と組み合わせることにより、システム構築費の大幅な低減が可能になります。

さらに、本システムでは、散在する複数拠点の位置情報をデータセンター等に集中設置したサーバから遠隔監視制御することが可能なほか、IEEE802.11 b/g 無線 LAN 規格に準拠したことにより、既設のアクセスポイントとの混在環境に適応し、従来以上に多様なアプリケーションに対応した大規模かつ柔軟なシステム構築を行うことが可能です。

同時に、厚さ 10mm 未満の薄型設計で、社員証や来訪者バッジとしても利用可能な名札型無線 LAN タグ「AirLocation™ II Tag」も発売します。既設システムとの融合を考慮し、汎用 IC カードが挿入できる縦型形状になっています。位置検知用の電波送信周期は、100 分の 1 秒毎に設定することができ、短い周期での位置検知に対応しています。

なお、「日立 AirLocation™ II」は、日立が 7 月 26 日(水)～27 日(木)に東京国際フォーラム(東京都千代田区有楽町)で開催する「HITACHI uVALUE コンベンション 2006」に出展されます。

*1 IEEE(米国電気電子学会)により策定された無線 LAN 規格。2.4GHz 周波数帯で、最大 54Mbps のデータ通信が可能。

■日立 AirLocation™ II の特長

1. 200 回/秒の高速位置検知が可能

オフィスや工場内の多人数の位置状況や、フォークリフトのような比較的高速に移動する対象の位置や移動経路もリアルタイムに検知可能。

2. 基地局間 LAN 配線が不要、設置工事費を大幅に低減

AirLocation™ II 基地局間の無線中継を実現し、LAN 配線コストの低減を実現。

3. 遠隔監視制御が可能

散在する複数拠点の位置情報を、データセンター等に集中設置したサーバから監視制御が可能。

4. 最新無線 LAN 技術に対応

IEEE802.11 b/g 規格への対応により、多様なアプリケーションに対応したシステム構築が可能。

5. 位置検知精度の安定化と基地局数低減によるコスト削減を実現

従来の TDOA^{*2} 方式に基づく三辺測量による誤差 1～3m の高精度位置検知に加え、位置検知対象が発する電波の強度によって大まかなエリア特定を行う RSSI^{*3} 方式を併用することにより、位置検知精度の安定化と同時に、基地局数低減によるコスト削減を実現。

*2 TDOA=Time Difference of Arrival(到来時間差)

*3 RSSI=Received Signal Strength Indicator(受信電界強度)

■新製品の価格・出荷時期

製品名	価格	出荷時期
日立 AirLocation™ II	個別見積 最小構成:3,948,000 円(税込)～	2006 年 9 月下旬

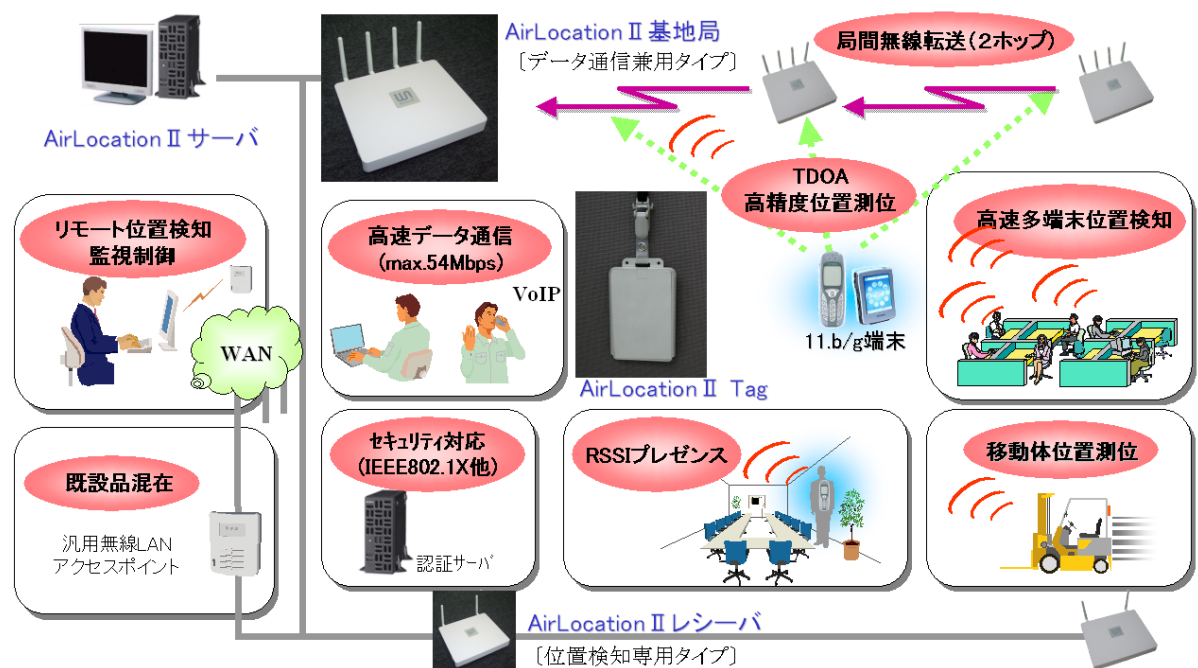
【参考1】価格イメージ(最小構成) : 3,948,000円(税込)

項目	概要	数量
AirLocation™ II 基地局	位置検知機能を備えた無線LAN基地局	1式
AirLocation™ II レシーバ	位置検知用の受信専用局	4式
AirLocation™ II Tag	無線LAN電波の発信タグ(63mm×91mm×9.6mm、40g)	5式
AirLocation™ II 充電器	AirLocation™ II タグ用充電器	2式
AirLocation™ II エンジン	位置検知ソフトウェア	1式
AirLocation™ II ステーションマネージャ	端末の管理/ビューワソフトウェア	1式

【参考2】AirLocation™ II Tagの仕様

項目	内容
サイズ	63 mm(W) × 91 mm(H) × 9.6 mm(D) * 取付部含め 99 mm(H)
重量	約 40g(電池含む)
機能	<ul style="list-style-type: none"> ① 発信周期設定(10msec～) ② バッテリー低下通知機能付 ③ 充電機能付 ④ ICカード収納スペース付 ⑤ 生活防水 ⑥ 耐衝撃性(1m高からコンクリート床落下)

■ システム概要図



■主な適用用途

場所	用途
工場・倉庫	資材・半製品管理、フォークリフト等搬送車両位置・動態管理
企業オフィス	無線 IP 電話連携の社員所在管理、エリアセキュリティ管理
病院	医療機器及びスタッフ管理、院内セキュリティ管理

■照会先

株式会社日立製作所 ワイヤレスインフォベンチャーカンパニー [担当:上野]

〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目 18 番 13 号

TEL 03-4564-4376(代表)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
